



令和元年12月 新宿区立こども図書館発行

## 図書館から学校におすすめする あたらしい本

令和元年9月  
出版分(13冊)

### ◆◆◆ えほん ◆◆◆

小学2年生～

#### 『チェックポ おばあちゃんがくれたたいせつなつつみ』

イ チュニ／ぶん 福音館書店 1500円 ISBN:978-4-8340-8436-8

チェックポとは日本の風呂敷のような布で、オギのおばあちゃんが作ってくれた大切なもの。それなのに友達のダヒが新品のカバンを持っているのを見たり、チェックポをからかわれたりして、オギは自分のチェックポが嫌になる。ささいなことでダヒと喧嘩するが、チェックポによって仲直りできた。韓国の文化も分かる作品。

#### 『とんでいったふうせんは』

ジェシー・オリベロス／文 絵本塾出版 1500円 ISBN:978-4-86484-152-8

おじいちゃんはたくさんの思い出の風船を持っていた。ところが最近おじいちゃんの風船がどんどん飛んで行き、おじいちゃんはいろいろなことを忘れていった。ぼくは悲しくなるが、おじいちゃんが語ってくれた思い出が自分の風船となっているのを知り、今度は自分が思い出を語っていこうと決心する。認知症を発症した祖父と孫との交流を描いた作品。温かみのある絵が印象的。

### ◆◆◆ フィクション ◆◆◆

小学2年生～

#### 『しづがきほしがきあまいかき』

石川 えりこ／さく・え 福音館書店 1100円 ISBN:978-4-8340-8478-8

干し柿をおばあちゃんや家族みんなで作る様子を描いた作品。柿の取り方や干し柿の作り方、干し柿ができるまでなどが低学年にも分かりやすく描かれている。秋にぴったりのお話。

小学6年生～

#### 『きつねの橋』

久保田 香里／作 偕成社 1400円 ISBN:978-4-03-540560-3

主人公は源頼光みなもとよりみつの郎党である平貞道たいらのさだみち。妖怪のきつねほつきと協力しながら、少年時代の藤原道長の護衛みちながをしたり、盗賊退治に加わったり、お姫さまを助けたり、京都を舞台に活躍する平安時代ファンタジー。歴史に関心がない人でも読める作品。

小学6年生～

## 『きつねの時間』

蓼内 明子／作 フレーベル館 1400円 ISBN:978-4-577-04838-2

小学6年生のふみは母親と二人暮らし。目分量で料理をする母親と違い、ふみは調味料をきちんと量って料理を作る。ある日、ふみは父親が生きていることを知るが、父について何も知らない母に腹を立て、喧嘩をしてしまう。家庭や学校で様々なストレスを抱えながら生きている少女の気持ちが丁寧に描かれている作品。タイトルの意味はふみの得意料理に由来する。

中学生～

## 『みかん、好き？』

魚住 直子／著 講談社 1400円 ISBN:978-4-06-517059-5

舞台は瀬戸内海の島。中学2年生で島に引っ越してきた拓海、彼のおじいちゃんが作るみかんが好きで島にきたひなた、少し問題のある柴の3人がみかんの栽培を通して交流を深めていく物語。それぞれの思いや悩みが等身大で描かれていて読みやすい。主人公は高校生だが中学生でも読める作品。

## ◆◆◆ インフィクション ◆◆◆

小学3年生～

## 『追跡！ごみのゆくえ 燃やすごみ』

吉田 忠正／文・写真 ほるぷ出版 1900円 ISBN:978-4-593-58817-6

日々の生活の中で出るごみのうち「燃やすごみ」に特化した本。燃やすごみはどのような流れで処理されていくのか、回収・焼却・再利用・埋め立て等、処理の行程を1つ1つ丁寧に解説している。文章は少なく、写真絵本のような作りになっている。

小学4年生～

## 『地球が危ない！プラスチックごみ 1 海洋プラスチック 魚の量をこえる！？』

幸運社／編 汐文社 2600円 ISBN:978-4-8113-2629-0

世界的な問題となっているプラスチックごみについて、全3巻で解説したシリーズの1巻目。海洋周辺のごみがテーマ。プラスチックが海に流れている過程や動物たちへの影響など最新の事例を多く取り上げて紹介。文章も分かりやすく、写真も豊富で理解の助けになる。

小学4年生～

『みんなで楽しもう！UDスポーツ 1 障がい者スポーツ・バリアフリースポーツ・UDスポーツ』  
大熊 廣明／監修 文研出版 3000 円 ISBN:978-4-580-82399-0

シリーズ1巻目はUD（ユニバーサルデザイン）の説明、障がい者スポーツ・バリアフリースポーツの歴史や現在の様子、パラリンピックを解説。その他、日本生まれのUDスポーツや障がい者スポーツの体験の様子なども紹介。シリーズ全3巻。

小学5年生～

『将棋の駒はなぜ歩が金になるの？』

高野 秀行／著 少年写真新聞社 1600 円 ISBN:978-4-87981-684-9

第1章では将棋の起源や日本での歴史を、第2章では将棋界や棋士について、第3章では将棋のルールや駒の動かし方など、そして第4章ではコンピュータ対人間についてなどを解説。将棋の歴史や棋士のエピソードなど珍しいテーマを扱っているのが特徴的な作品。

『松下幸之助物語 一代で世界企業を築いた実業家』

渡邊 祐介／著 PHP 研究所 1400 円 ISBN:978-4-569-78893-7

パナソニック創業者として著名な松下幸之助の伝記。家族のため9歳で働きに出たことや、度重なる家族の死など、少年期の苦労も描かれている。社会人になってからも苦労は絶えなかったが、それにもめげず前向きに生きていった姿が描かれている。小学生にも読みやすい作品。

『古墳のなぞがわかる本』

河野 正訓／監修 岩崎書店 3600 円 ISBN:978-4-265-08636-8

前方後円墳を始め、日本全国の様々な古墳について網羅的に紹介。古墳の他、副葬品や古墳のつくりなども解説されている。全ページ写真もフルカラー、眺めるだけでも楽しむことができる。児童書でここまで詳しく書かれているのは珍しい。

★シリーズ最新刊情報★

弁護士・検察官・裁判官の一日  
(暮らしを支える仕事見る知るシリーズ)

保育社